

Case : 311

キャスタにゴミが絡まり、転倒しそうになる

場面の説明

歩行器のキャスタの軸の部分にゴミ等が絡まって動きが悪くなり、歩こうとしたが急制動がかかり、前方へバランスを崩した



利用シーン

移動

主な利用場所

リビング・居間

介護保険の種目

歩行器

分類コード (CCTA95)

120606(歩行車)

介護テクノロジー

—

二次元バーコード



解説

人の長い髪や動物の毛、糸くず、ホコリなどが散乱している自宅等においては、長期間の歩行器の使用で、キャスタ軸の部分に髪の毛やほこり等が絡まってきます。その結果、キャスタの回転が鈍ったり、急制動を起こしてバランスを崩すようになることがあります。定期的にキャスタの軸のゴミ等を取り、左右の回転を確認しましょう。

参考要因

人：キャスタのメンテナンスができていなかった
 人：本人が虚弱な為に掃除ができなかった
 環境：人の長い髪や動物の毛、糸くず、ホコリなどが散乱していた
 管理：定期的なメンテナンスのルールを決めていなかった